



平成 27・28 年度の公益社団法人日本コンクリート工学会四国支部の支部長を仰せつかりました徳島大学大学院の橋本親典（はしもとちかのり）です。4月13日に第12回JCI四国支部総会が滞りなく終了いたしました。

平成 27 年 8 月に、四国支部は設立 10 周年を迎えました。平成 27 年 9 月には、高知県コンクリート診断士会主催の「コンクリート サミット in 高知」を 10 周年記念事業の一環として共催いたしました。また、平成 28 年度支部総会あとに、群馬大学・前橋工科大学 名誉教授 & NPO 法人持続可能な社会基盤研究会理事長であります辻幸和先生に、10 周年記念特別講演会として「生コンクリート JIS 改正を巡る 環境配慮と国際化」を講演していただきました。さらに、記念誌「JCI 四国支部 ～10 年のあゆみ 2005 年～2015 年」を発刊し、四国支部会員ならびに関係者に送付いたしました。

また、四国支部の次世代を担う若手の研究者や技術者の研究支援ならびに情報共有を目的とし、平成 28 年度から 2 年間の研究委員会「次世代のコンクリート構造物の劣化診断に関する特別研究委員会」（委員長：徳島大学 橋本親典，幹事長：香川大学 岡崎慎一郎）を設置しました。今後の活動を期待したいと思います。

本年も昨年と同様に、コンクリート診断士試験，コンクリート技士・主任技士試験，各種研究委員会や講習会・講演会等の四国支部の様々な活動に対して，支部長として貢献したいと思っております。

なお，支部規程が本年度から変更になり，全国統一の支部規程になりました。これまでの役員会が支部執行部と名称変更になり，支部総会での審議事項がすべて報告事項になり，本部の理事会が唯一の議決機関になりました。しかしながら，これまでの四国支部の活動が大きく制限されることはありません。

これまで同様に，皆さまのご協力ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

平成 28 年 4 月

公益社団法人日本コンクリート工学会 四国支部

支部長 橋本親典